

館長講演会

江戸時代の俳諧文化と寺子屋教育 — 小林一茶を迎えた人々

「瘦蛙負けるな一茶ここにあり」などの句で知られる江戸時代の俳人小林一茶は、江戸に住みつつ、頻繁に房総地方を巡りました。現松戸市域では馬橋や小金に何度も訪れて、地元の俳諧愛好者たちと交流しました。今回は、一茶と当地との関係を中心に、江戸時代に花開いた俳諧文化の具体像と、庶民が俳諧などの文化活動を行なう能力を育(はぐく)んだ寺子屋教育についてお話しします。

日時

令和7年9月6日（土） 13時～15時

会場

松戸市民劇場 ホール

定員

300名（**要事前申込・先着順**）

講師

博物館館長
渡辺 尚志

松戸市立博物館館長
一橋大学名誉教授
専門：日本近世史・村落史
著書：江戸時代、百姓を
テーマに多数



申込みはweb申込みまたはハガキとなります。詳細は博物館ホームページをご確認ください。

お問い合わせは下記連絡先をお願いします。

【問合せ先】博物館：047-384-8181

博物館
ホームページ

